



## 文京歩こう会・9月10日例会報告

昼間はまだまだ暑いものの、朝夕は次第に過ごしやすくなりつつあり、今年も秋の気配を感じられるようになりました。特に、夏場は明るかった帰宅時間帯ですが、どんどん日が暮れて暗くなっているのがこんなにもわかるものかと、自分でも驚いています。今月の例会は、夏の終わりの太陽に照らされる中でしたが、心地よい秋風に助けられて無事に歩ききることができました。



清澄白河駅を出発し、まずは西南の清澄庭園沿いを歩きます。庭園と隣接する清澄公園に入ると木陰が気持ちよく、昼間の暑い時間帯を公園内過ごす人の姿がちらほら見られました。さらに西に進んで隅田川テラスに入り、遠くにスカイツリーが小さく見える場所で休憩しました。川沿いに整備された遊歩道は風通しがよく、汗ばむ体にありがたい場所です。

川沿いを南下して永代通りで隅田川テラスを出ました。商業ビルの中に昔ながらの住宅が並ぶ通りを抜け、ひっそりと佇む紀文稲荷神社の角を曲がります。永代通りから北東へ進み、入り組んだ細い道を通って首都高下の小さな公園で休憩です。今回のゴールとしている門前仲町駅の入り口が見えますが、まだここからぐるりと一回りします。

休憩後は東へ、南へ、それぞれ300mほど進み、深川不動堂の境内に入りました。都会の中に突如現れる、堂々とした大きな社殿が目を引きまます。参道を途中で曲がり、お隣の富岡八幡宮へ。屋根の緑と柱の赤がビビッドな色使いで、落ち着いた色彩の深川不動堂と対照的な印象です。

境内を出てから南へ向かい、川沿いの遊歩道に入りました。隅田川の支流・大横川に整備されており、遊歩道に木陰を作る桜並木が春の賑わいを想像させます。こちらを500mほど歩いてから、飲み屋街の細い通りを歩いてゴールの門前仲町駅に11:30頃に到着しました。お疲れ様でした！

次回は10/15(木)江東区コースを歩きます。皆さまのご参加お待ちしております。

